

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
ととんどお待ちしております！

★ レジャーランド「太陽の里」 指定管理者調印式 4 月からエヌ・フーズが経営開始

レジャーランド「太陽の里」と温泉センター「東泉望」の指定管理者調印式が、3月29日、役場応接室で行われました。

今回、指定管理者として事業運営するのは、薩摩川内市の(株)エヌ・フーズ(知識公洋代表取締役社長)。式で川添町長は「長島の食材を大いに使いPRをお願いしたい」とあいさつしました。知識社長は「地産地消を推進し、これまでのノウハウを最大限に生かしたい」と述べました。



調印後、固い握手を交わす川添町長と知識社長↑

蔵之元ソフトボール少年団から3人が参加した「出水女子チーム」のメンバーら↓



★ 準 鹿児島県ちびっこソフトボール大会 優勝に貢献。蔵之元の女子3人

第39回鹿児島県ちびっこソフトボール大会が3月3日、10日、17日の3日間にわたり、県内の10会場で開催されました。

例年参加する「出水女子チーム」は、出水地区各団の女子選手で結成され、本町からの選抜は3回目。蔵之元ソフトボール少年団の山田綾香さん、中西めばえさん、鶴長あおいさんの3人が参加しました。6年の山田さんは副キャプテンに抜擢されるなど、3人は準優勝に大きく貢献しました。

あんなこと、こんなこと、
耳より情報

★ 博多駅で獅子島フェア開催 紅甘夏を配布し長島をPR

九州新幹線全線開業2周年を迎えた福岡市のJR博多シティで3月16日、長島町の離島「獅子島」を県外に売り込もうと観光キャンペーンを行いました。

この日は、町キャンペーンレディと島の生産者らが獅子島特産の紅甘夏など約2千個を来場者に手渡し、「九州新幹線沿線から一番近い離島の獅子島。自然も食材も豊富で、ぜひ遊びに来て」と声を掛けながらPRしました。

会場となった「屋上庭園つばめの杜ひろば」には家族連れなど大勢詰め掛け、ポスターやガイドブックを広げて獅子島の位置を確認していました。

紅甘夏を受け取った福岡市内に住む女性は「ぜひ日帰り旅行でおいしい魚を食べに行きたい」と話しました。



↑袋に入れた紅甘夏を来場者に配布する町キャンペーンレディら

←獅子島の紹介と、町のイベントを大型ポスターで宣伝